

ウラジロミドリシジミ

Favonius saphirinus (Staudinger, 1887)

シジミチョウ科

熊本県カテゴリー
絶滅危惧ⅠA類 (CR)
環境省カテゴリー

選定理由 県内局限、分布境界、近年減少、その他（希少）

生息環境 里山にある高原のナラガシワ・カシワ林

生息状況 県北地域、県央地域に分布している。局所的でいずれの生息地も狭く、個体数は極めて少ない。道路建設・シイタケ栽培のために食樹が伐採されている。シイタケ栽培のために伐採された場合、クヌギが植栽されることが多く、本種のナラガシワ・カシワへの依存の強さを考えると危機的状況になっている。

生存への脅威 森林伐採、人工造林、道路工事、観光開発

特記事項 分布の南限にあたる上益城郡山都町(矢部町)の生息地は非常に脆弱で、近年の記録はなく、保護策が必要である。多様性条例（指定希少野生動植物）。



撮影：田原朗敏

※「レッドデータブックくまもと2019」より抜粋
(県ホームページ：<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/52/50813.html>)